



2月給食室だよ!

令和7年2月1日 榎辻こども園

2月3日からは暦の上では春になりますが朝夕はまだまだ寒い日が続いています。

この季節はインフルエンザなどの感染症が流行します。手洗い・うがいをして予防に気をつけましょう。



今回は ~節分のおはなし~

節分とは立春の前日のことで、「季節を分ける」という意味があります。

では節分にはどんなことをするのでしょうか?

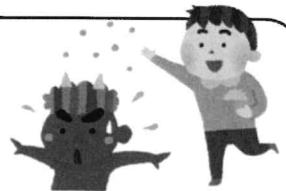
豆まき

節分の日にやる豆まき。鬼に豆をぶつけることで悪い気を払い、

一年間健康で病気の無いようにと願う行事です。

*日本の伝統行事ではありますが、小さな子にかたい豆は窒息の原因になります。

絵本やお話で楽しんでくださいね。



恵方巻

恵方巻は、恵方を向き願いごとを思い浮かべながら一本食べると願いが叶うと言われています。

<子どもが食べやす恵方巻>

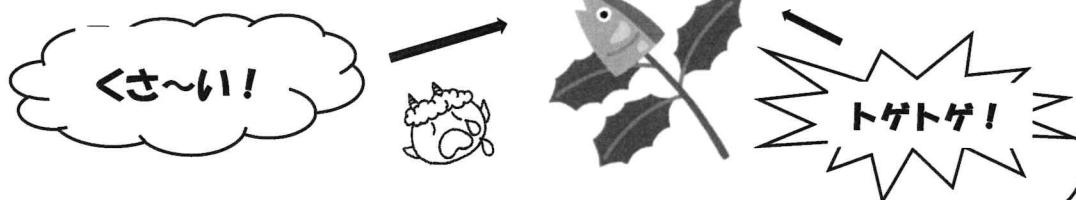
一般的な具材（かんぴょう、うなぎ、でんぶなど）は食べ慣れていないため、好みに合わせてきゅうりやツナなどにする、柔らかめのご飯にする、すし飯はやめるなど工夫すると食べやすくなります。海苔は噛み切りにくいため恵方巻を短くカットしたり、薄焼き卵で巻いてもいいですね。

・今年の恵方は「西南西」です！



柊鯛(ひいらぎいわし)

他にも柊鯛を玄関に飾る風習がありました。関西地方が発祥と言われており今でも奈良県でやっている家庭が多いそうです。鬼は「くさ~い」ものと「トゲトゲ」のものを嫌うと考えられていたため、柊鯛は鬼をやっつけるのにぴったりですね。



節分は上記の他にも、地域によりけんちん汁やそばを食べる風習もあるそうです。今年は2月2日が節分です。お家で節分の言い伝えなど話したり節分行事を楽しんでくださいね。こども園では2月3日に給食で鯛を食べる予定です。邪気を払い、今年も元気いっぱいの子どもたちが過ごせますように。

